

- 1 国風文化の発展を支えた、漢字を簡略化して作られた文字を何という？
- 2 平泉の奥州藤原氏が、極楽浄土を表現するために建立した金箔の仏堂を何という？
- 3 摂関家を外戚に持たず、荘園整理令を出して藤原氏の勢力を抑えた天皇は誰？
- 4 平安時代初期に空海らが唐から伝え、当時の貴族や僧侶の間で信仰された、高度な儀式や修行を重んじる新しい仏教の教えを何という？
- 5 空海が開いた高野山の金剛峯寺が総本山である、平安時代に広まった仏教の宗派を何という？
- 6 『源氏物語』を書き、平安時代の国風文化を代表する女性作家は誰？
- 7 摂関政治を抑制し、独自の権力を取り戻そうとした天皇は誰？
- 8 平安時代に宮廷の出来事や自然の美しさを短文でつづった、日本最古の随筆を著した女性は誰？
- 9 平治の乱で勝利し、武士として初めて太政大臣に任命された人物は誰？
- 10 日宋貿易で力をつけた平氏一族が厚く信仰した、安芸国にある神社を何という？
- 11 平安時代に瀬戸内海地方で海賊を率いて反乱を起こした人物は誰？
- 12 平安時代初期に、唐で密教を学んで帰国し、高野山を拠点として真言宗を開いた僧は誰？
- 13 国風文化のなかで、漢字を簡略化して作られた文字を何という？
- 14 清少納言が仕え、『枕草子』執筆のきっかけとなった一条天皇の後は誰？
- 15 空海は、朝廷が中国へ送った使節の船で唐にわたり、密教を学んだ。この使節を何という？
- 16 源氏物語が生まれた当時の、貴族の感性を反映した日本独自の華やかな文化を何という？
- 17 空海が高野山に建立した、真言宗の総本山として知られる寺院は何？
- 18 平安時代初期に最澄が天台宗の総本山として延暦寺を建立した場所はどこ？
- 19 794年、奈良の平城京から都を現在の京都へ移し、新しい都を建設した天皇は誰？
- 20 平安時代初期、地方政治の立て直しを図り、国司への監督を強化した天皇は誰？
- 21 「この世をば わが世とぞ思う 望月の 欠けたることも 無しと思えば」という歌を詠み、摂関政治の全盛期を築いた人物は誰？
- 22 摂関政治の全盛期に「望月の歌」を詠み、栄華を極めた人物は誰？
- 23 894年に菅原道真の意見で停止され、その後の国風文化の発達につながった、中国へ使節を送る制度の停止を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	漢字の草書体を簡略化した「ひらがな」や、漢字の一部をとった「カタカナ」が普及しました。		<u>かな文字</u>	☐
2	<u>中尊寺金色堂</u> は、建物の内外を金箔で覆った非常に豪華な造りです。		<u>中尊寺金色堂</u>	☐
3	<u>後三条天皇</u> は、母が藤原氏出身ではない天皇として即位しました。		<u>後三条天皇</u>	☐
4	<u>密教</u> とは、仏の教えを秘密の教えとして、師から弟子へと直接受け継ぐ仏教の一派です。		<u>密教</u>	☐
5	<u>真言宗</u> は、空海が唐から持ち帰った密教の教えに基づく宗派です。		<u>真言宗</u>	☐
6	<u>紫式部</u> は、藤原道長の娘に仕えながら、『源氏物語』を執筆しました。		<u>紫式部</u>	☐
7	<u>後三条天皇</u> は、母が藤原氏の出身ではなかったため、藤原氏の影響をあまり受けずに即位しました。		<u>後三条天皇</u>	☐
8	<u>清少納言</u> は、中宮定子に仕える中で見聞きしたことや、四季の美しさなどを鋭い観察眼で書き記しました。		<u>清少納言</u>	☐
9	<u>平清盛</u> は、平治の乱で源義朝を破って政権を握りました。		<u>平清盛</u>	☐
10	平氏一族は、安芸国にある <u>厳島神社</u> を厚く信仰し、社殿を豪華に造り替えました。		<u>厳島神社</u>	☐
11	<u>藤原純友</u> は、瀬戸内海を拠点とする海賊のリーダーとして勢力を持ち、朝廷に対して反旗をひるがえしました。		<u>藤原純友</u>	☐
12	<u>空海</u> は遣唐使として唐へ渡り、恵果から密教の教えを授かりました。		<u>空海</u>	☐
13	<u>仮名文字</u> は、漢字の形をくずしたり、その一部を抜き出したりして作られた文字です。		<u>仮名文字</u>	☐
14	<u>藤原定子</u> は非常に教養深く、気品あふれる人物として知られていました。		<u>藤原定子</u>	☐
15	<u>遣唐使</u> は7世紀から9世紀にかけて、朝廷が中国へ送った外交使節団です。		<u>遣唐使</u>	☐
16	かな文字の発達により、『源氏物語』や『枕草子』などのすぐれた文学作品が生まれました。		<u>国風文化</u>	☐
17	<u>金剛峯寺</u> は、高野山にある真言宗の拠点となる寺院です。		<u>金剛峯寺</u>	☐
18	<u>比叡山</u> は平安京（京都）の鬼門の方角にあり、都の守護を担うという意味も持っていました。		<u>比叡山</u>	☐
19	<u>桓武天皇</u> は、こうした古くからの仏教勢力の強い影響を断ち切り、天皇中心の強力な政治を行うために遷都を断行しました。		<u>桓武天皇</u>	☐
20	<u>桓武天皇</u> は長岡京を経て平安京へ都を移し、国家の立て直しを行いました。		<u>桓武天皇</u>	☐
21	<u>藤原道長</u> は、娘たちを次々と天皇や皇太子の後とすることで、揺るぎない地位を築きました。		<u>藤原道長</u>	☐
22	<u>藤原道長</u> はその摂関政治の頂点に立った人物です。		<u>藤原道長</u>	☐
23	894年の <u>遣唐使廃止</u> によって日本は中国との公的な外交関係を絶ちました。		<u>遣唐使廃止</u>	☐

言えなかった用語ノート